

川越ロータリークラブ 会 報

No.1

CREATE
LASTING
IMPACT



2026 年 7 月 7 日 第 3575 回例会 会場：川越プリンスホテル 5 階
会員数 100 名 免除出席 10 名 正会員出席 52 名 出席者 62 名 出席率 70.4%

開会前引継ぎ式



プログラム

点鐘（12：30）／国家：君が代、ロータリー
ソング第1例会：奉仕の理想／ビジター・お
客様紹介／会長の時間／幹事報告／委員長
報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話
／点鐘（13：30）〈司会：今泉（嘉）SAA〉

お客様紹介：

川越ローターアクトクラブ会長
新妻 大希（にいづまだいき）
会長 RAC 会長バッジ授与



会長の時間

2026-27 年度 会長 野溝 守

第 76 代会長という大役を拝命し、身の引き締まる
思いと同時に、皆様と共に創立 75 周年を迎える 1
年を歩めることを大変光栄に存じます。

RI 会長メッセージ「持続可能なインパクトを生み
出そう（CREATE LASTING IMPACT）」。「自分
を変え、クラブと地域を変え、最終的に世界をより
良い方向へ変えていく」という行動の重要性を私
たちに問いかけています。地域に根ざし、私たちが
これまで培ってきた奉仕の精神が、未来へ向けて
どのように長く・強く影響を与え続けられるか。本
年度はこれを深く考え、行動に移す 1 年にしたい。

原島生慈ガバナー方針、「ロータリー活動に誇り
を」。地域から信頼され、会員同士が互いに認め支
え合うクラブであることこそが、私たちが持つべ
き「誇り」へつながると、強調。

私はこの「誇り」の根底にあるべき大切な精神と
して、「感恩報謝（かんおんほうしゃ）」の心を皆様
と共有し、1 年間活動していきたいと考えており
ます。原島ガバナーの重点方針である「会員増強と
多様性の向上」にも注力し、新しい仲間を迎えなが
ら、誰もが「ロータリー活動が誇らしい」と思える
魅力的なクラブを、皆様と共に一丸となって作っ
てまいりたいと思います。皆様からいただく支え
に感謝し、歴史と未来へ報いる 1 年とすることを
お誓い申し上げ、私の就任の挨拶とさせていただきます。1 年間宜しくお願い致します。

理事会報告

- 1、事業計画及び予算について 承認
- 2、新入会員の推薦について 承認 郵送案内
- 3、指名委員会の設置について 吉澤、西川、石井、
小高、鈴木（健）5 名のパスト会長。
14 日、第 1 回指名委員会予定
- 4、ガバナー公式訪問 7 月 21 日（水）11:10 ロ
ビー到着時役員、地区代表者は出迎え。入会 3 年
～5 年未満の会員との懇談会を実施。
親睦のお祝い お揃いのネクタイ・スカーフ、配
偶者にも同じものを配布。
- 5、納涼例会について 7 月 28 日（火）17:30 受
付、18:00 開会。アトラクション：マジシャンの
Toshi 氏。会費：家族 5,000 円、子供 3,000 円。
- 6、親睦旅行 9 月 10 日～11 日北海道相原求一郎
美術館見学、「少年の翼」で交流のある川越市と
姉妹都市の中札内村訪問、翌日はゴルフ or 観光。
- 7、事務職員の給与及び賞与について
本年度予算で承認。年間賞与は 2 ヶ月分
- 8、スナッグゴルフ大会の支援について 75 周年記
念事業の一環として、10 万円を支援。
- 9、リレー・フォー・ライフについて名義使用許可
廣瀬会員が実行委員長、9 月 26～27 日。

報告事項：川越まつり：例年通り協賛
ホームページ：個人情報保護のため、弁護士のアド

バイスを受け、会員専用ページ(パスワード保護)の設置を検討中。

城北埼玉中学・高等学校 IAC 設立: 9 月上旬に申請、10 月中旬にチャーターセレモニーを予定。

幹事報告

2026-27 年度 幹事 近藤 武弘

7 月のロータリーレート: 1 \$ = 162 円。

配布物: 事業計画書、予算、ネクタイ、スカーフ、バッジ。希望者に会報ファイル

卓話当番: 事業計画書 46 ページに記載。

出席推進副委員長: 小林氏退会によりの矢会員

ご案内: ロータリー文庫 ID/パスワード、RLI パート 1 (9 月 19 日) 出席希望者は事務局へ

セミナー締め切り:

入会 3 年未満会員向けワークショップ (8/1)

2026 公共イメージ向上セミナー 7/26 Zoom

次週卓話担当: ガバナー補佐

ニコニコボックス

●川越ロータリーアクトクラブ新妻大希会長ようこそ川越ロータリークラブへ、例会を楽しんで下さい。＜会長、幹事＞●本月より 2025-26 年度が始まりました。会長・幹事・SAA とともに 1 年間頑張っ
て参りますので宜しくお願い致します。＜会長、幹事＞●野溝会長、近藤幹事、ガンバレ！！＜立原 PG＞●相原前ガバナー、坂口 PG の後、立派に当地区をまとめて頂きありがとうございました。栗原地区幹事もごくろうさま。＜立原 PG＞●新野溝会長、新近藤幹事、1 年間宜しくお願いします。＜馬場（常）、小川、小杉、池田、栃原、小橋、菅田、的矢、津田、山田（和）、相原、和田、菊池、水村、細田、住谷、荻原、山田（哲）、片山、西川、高橋（哲）、山崎（共）、鈴木（尚）、小久保、鬼頭、小高、堀越、塩野、栗林、藤井、町田、栗原、西澤、齊藤（智）、吉澤、石井、長岡、五十嵐、中野（文）＞●本日は 26-27 年度初日であるとともに「七夕」です。1 年に 1 回とは言わず毎回ニコニコお会いできますように……。＜山田（和）、川野邊、齋藤（恭）、小川、山崎（大）、小杉、相原、山田（哲）、西川、佐藤（道）、栗原、西澤、齊藤（智）、石井、中野（文）＞●6 月の誕生日祝いを頂きありがとうございました。＜左達＞●今年度副会長を努めます鈴木です。ほら副会長にならない様、注意します。よろしくお願い致します。＜鈴木（健）＞

合計 77,000 円

卓話: クラブ協議会

会員増強統括委員会 町田委員長

方針: RI 会長の「持続可能なインパクト」とクラブの「感恩報謝」の精神に基づき、クラブの価値を高め「共に活動したい」選ばれるクラブを目指す。 **具体的な活動:**

ターゲットの明確化: 女性会員、現役の 2 世・3 世会員、交流の場を設け入会を促進。退会防止策: 新会員へのメンター制度強化、活動の場を創出し、クラブへの定着を図る。

広報活動: 75 周年を機にロータリー活動を広くプレスリリースし、認知度向上と入会希望者の募集。特に石碑設置、モンゴルへの救急車両寄贈など、インパクトのある事業をアピール。 **目標:** 「川越 RC を維持していくためには最低 100 名は必要」。



公共イメージ統括委員会 中野（文）委員長

方針: RI 会長メッセージ、クラブの共有情報を迅速・正確に発信。クラブの魅力を「ストーリー」で伝え、共感を呼ぶ広報活動を推進。

具体的な活動: HP の刷新 個人情報保護のため、会員専用ページ(パスワード保護)を設置。

SNS 活用: Facebook、Instagram も活用予定。

会報・ロータリーの友要約作成:

情報共有を推進。AI 活用による事務効率化も検討。

各種イベントでの啓発: スナッグゴルフ等イベントを通じ、ロータリーの活動を広く発信。事務局・委員会事務作業の自動・効率化。

使命: 「ロータリーの価値を社会に正しく魅力的に伝える」こと。 **75 周年記念事業の広報:**

「単なる記念ではなく川越 RC は何を大切にしてきたのか、これからどのような価値を社会に提示していくのか」を明確なメッセージとして発信。



クラブ管理・運営統括委員会 五十嵐委員長

構成: ニコニコボックス、親睦、プログラム **方針:** 会長テーマ「感恩報謝」を軸に、会員相互の敬意と親睦を深め、誇りと温かさに満ちたクラブ運営を目指す。 **具体的な活動:**

7/28 納涼夜間例会: マジシャンによるショー。大人も子供も楽しめる内容で、家族（特に子供や孫）の積極的な参加を促す。



9/10～11 北海道親睦旅行：相原求一朗美術館訪問、六花亭社長との面会、親睦ゴルフ/観光。

奉仕プロジェクト統括委員会 京野委員長

方針：創立 75 周年を連動させ、インパクトのある事業を推進。

職業社会委員会：オリジナルの活動推進。
・旧町名石碑設置をレガシーとして市民に浸透させる。
・リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越への支援。



国際奉仕委員会：モンゴル国ウランバートルへの救急車両寄贈事業：ロータリー財団グローバル補助金を活用した、複数クラブ協働プロジェクトの成功を目指す。
・姉妹クラブとの交流強化・バルセロナ国際大会への参加推進。

青少年奉仕委員会：ローターアクトクラブ：会長支援、相互交流推進。来年 4 月～5 月開催の第 38 回第 38 回 関東ブロック研修会のホストを務める。
インターアクトクラブ：城北埼玉中学・高等学校に設立。11 月の地区大会でお披露目、75 周年記念式典へ全員招待。

財団・米山記念奨学統括委員会 齊藤（智）委員長

ロータリー財団：使命：健康改善、質の高い教育提供、環境保全、貧困克服を通じた世界平和の推進。救急車寄贈の人道的支援プロジェクトを財団資金で実施。寄付目標：1 人あたり 200 \$、110 \$ は会費から充当、残りの 100 \$ を特別寄付で目標達成を目指す。11 月 R 財団月間例会で、詳細説明予定。



米山記念奨学：使命：日本で学ぶ外国人留学生への奨学金支給・支援。将来、日本と自国・世界を結ぶ架け橋となり、国際社会で活動する人材、ロータリー運動の理解者を育成。寄付目標：1 人あたり 15,000 円～20,000 円（地区目標）。6,000 円は会費より拠出。残りの 10,000 円～15,000 円を特別寄付で目標達成を目指す。10 月米山月間で特別寄付依頼を予定。